

2022年

6月19日(日)  
10:00~10:30ミニセミナー会場  
大阪国際会議場3F  
イベントホール  
B-E

# これからのアンチエイジングクリニックに おける「点滴療法」の実際

点滴療法では不足している栄養素の補給、大量投与による薬理学的効果、デトックス作用などにより高いアンチエイジング効果を期待できる。副反応がほとんど無いのも普及の大きな理由である。講演では、アンチエイジングクリニックに導入されている点滴療法や具体的な処方とコツに加え、感染症対策、そして今話題のエクソソームやNMNについても触れる。

## 講演内容

- ▶【高濃度ビタミンC点滴】 美容目的・慢性疲労・慢性アレルギー・インフルエンザ  
がん予防・歯周病・帯状疱疹・突発性難聴・新型コロナウイルス感染治療
- ▶【マイヤーズ・カクテル】 慢性疲労・線維筋痛症・偏頭痛・蕁麻疹・喘息・上気道  
炎など
- ▶【グルタチオン点滴】 パーキンソン病・閉塞性動脈硬化症・美白・新型コロナ  
ワクチン後遺症
- ▶【幹細胞培養上清・エクソソーム療法】 変形性関節症・ED・発毛・皮膚のアンチエイジング
- ▶【NMN療法】 美容目的・糖尿病・アルツハイマー・心不全・腎不全など
- ▶【キレーション療法】 動脈硬化の改善・重金属デトックス
- ▶【オゾン療法】 動脈硬化の改善・慢性疲労・アンチエイジング・新型コロナ  
ウイルス感染、後遺症治療

## 演者

### 点滴療法研究会会長 柳澤 厚生 先生

杏林大学医学部卒業、同大学院修了。医学博士。米国ジェファーソン医科大学留学、杏林大学医学部内科助教授、同大保健学部救急救命学科教授を経て、2008年より国際統合医療教育センター所長。また、神奈川県鎌倉市にスピックスロン・メディカルクリニック(現・鎌倉元氣クリニック)を開設。米国先端治療会議認定キレーション療法専門医(CCT)、アメリカ心臓病学会特別正会員(FACC)。2009年第10回国際統合医学会会頭。2012年より国際オーソモレキュラー医学会会長(カナダ)。2011年国際オーソモレキュラー医学会殿堂入り(カナダ)、2014年アントワヌ・ベシヤン賞(フランス)、パールメーカー賞(アメリカ)、世界神経療法会議最優秀アカデミー会員(エクアドル)を授与される。2018年国際オーソモレキュラー医学会第47回東京大会会長、2019年日本オーソモレキュラー医学会第1回会頭。

著書に「ビタミンCががん細胞を殺す」(角川SSC)、「グルタチオン点滴でパーキンソン病を治す」(GB)、「つらくないがん治療:高濃度ビタミンC点滴療法」(GB)、「奇跡を起こす点滴でアンチエイジング」(主婦の友)などがあり、海外でも翻訳出版されている。



座長：上符 正志 先生 (銀座上符メディカルクリニック院長)

共催：



第22回日本抗加齢医学会総会 /



点滴療法研究会

問合せ先

点滴療法研究会 事務局

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-23-13 4F

TEL:03-6277-3318 FAX:03-6277-4004 E-Mail:info@iv-therapy.jp